

【別添】

第 2 期大阪府まち・ひと・しごと創生総合戦略の主な取組み

(2020 年度版)

- 総合戦略では、施策（事業）の効果を定期的に検証することで、「まち」「ひと」「しごと」の好循環の確立に向けて取組みを進めていくこととしています。
- 効果検証する施策（事業）は、以下の事業から、総合戦略の基本目標・基本的方向ごとに、主な取組みを選定しています。
 - ① 府政運営の基本方針 2020 で位置付ける知事重点事業 等
 - ② 国の地方創生推進交付金等を活用する事業
- 今後、これらの施策（事業）を対象に、「大阪府まち・ひと・しごと創生推進審議会」において進捗状況の確認・検証を行っていきます。

事業の表記について

（ ） …… 予算額 [単位：千円]

【 】 …… 2020 年度に活用予定の地方創生推進交付金等

基本目標①：若い世代の結婚・就職・出産・子育ての希望を実現する

(1) 若者の安定就職支援、職場定着支援

<主な取組み>

- OSAKA しごとフィールド運営事業 (415,945)

女性や若者をはじめ多様な人材が活躍できる環境づくりを進めるため、OSAKA しごとフィールドにおいて、就職困難者に対する専門的な支援を重点的に実施するとともに、人材確保に課題を抱える中小企業を支援する。

(2) 女性の活躍推進

<主な取組み>

- OSAKA 女性活躍推進事業 (3,923)

OSAKA 女性活躍推進会議等と連携し、「ドーン de キラリ フェスティバル」等の啓発事業を実施するとともに、若年層を対象とした「ライフデザインの描き方セミナー」等を開催し、オール大阪でより一層、女性活躍の機運を盛り上げる。

(3) 結婚・妊娠・出産・子育て環境の充実

<主な取組み>

- 地域限定保育士試験事業 (14,876)

保育士試験の受験者に多様な選択肢を提供し、保育士資格取得者を増やすため、後期試験において、実技試験による通常試験と保育実技講習会による地域限定試験を同時実施する。

基本目標②：次代の「大阪」を担う人をつくる

(1) 次代を担う人づくり

<主な取組み>

- 英語教育推進事業 (19,721)

英語を用いて将来にわたり活躍できるよう、大阪の子どもたちの英語 4 技能（「聞く」「読む」「話す」「書く」）を向上させる。（小・中学校）

また、「グローバル化」や「内なる国際化」が進む社会において、府立高校の生徒すべてが英

語を話す（即興的に応答する）力を高めることで、4技能をバランスよく身に付け、主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする意欲や態度が向上し、国内外において、異なる文化を持つ人たちとともによりよい社会を作る担い手となるよう事業を実施する。（高校）

- グローバル人材育成事業 (52,502) 【企業版ふるさと納税】
高校生等を対象に、実践的英語体験の「グローバル体験プログラム」や海外進学支援の「おおさかグローバル塾」を実施し、次代を担う若者のグローバル人材を育成するとともに、大阪への定着や府内企業のグローバル展開の促進、さらなるインバウンド受入の促進を図る。

（２）子どもをめぐる課題への対応

＜主な取組み＞

- いじめ虐待等対応支援体制構築事業 (273,028)
学校におけるいじめ重大事態や児童虐待等の重篤な事案への迅速かつ適切な対応及びその未然防止に向けた市町村の支援体制を構築する。
- 児童虐待対策の拡充・強化 (83,694)
広報啓発、関係機関との連携、緊急対応体制の整備等を行うことにより、増加・深刻化する児童虐待問題に適切に対応することを目的とする。

基本目標③：誰もが健康でいきいきと活躍できる「まち」をつくる

（１）健康寿命の延伸

＜主な取組み＞

- 第２期健康寿命延伸プロジェクト (81,583)
健康寿命の延伸をめざし、市町村や医療保険者、大学等と連携しながら、中小企業の健康経営の支援や健康キャンパスづくりのモデル構築など、ライフステージに応じた取組みを推進する。また、府内市町村の健康格差の縮小に向けて、開発したプログラムやツールの府内展開への支援等を実施する。
- 健康づくり支援プラットフォーム整備等事業 (577,162)
府民の健康づくりに対する意識の向上と実績を促すことを目的に、ポイント還元を活用した健

康づくり事業を実施するための ICT 基盤（プラットフォーム）を整備し、府民向けサービスとして「おおさか健活マイレージ アスマイル」を展開し、府民への普及を図る。

（２）高齢者等がいきいきと暮らせるまちづくり

＜主な取組み＞

- 大阪ええまちプロジェクト (27,313)
地域の多様な主体の支え合いによる地域包括ケアシステムを構築するため、府民の「地域の支え合い活動」参加への気運の醸成、先進的な活動を行っている N P O 等の基盤強化等、総合的に市町村を支援する。
- 大阪府新型コロナウイルス助け合い基金事業 (1,500,000) 【企業版ふるさと納税】
府内の医療機関等において、新型コロナウイルス感染症に関する医療及び療養に関する業務に従事される方に向けた基金を設置し、支援を実施する。

（３）あらゆる人が活躍できる「全員参画社会」の実現

＜主な取組み＞

- 潜在求職者活躍支援プロジェクト事業 (53,455) 【地方創生推進交付金】
女性、高年齢者、障がい者を対象に潜在求職者の掘り起こしを行い、就業意欲の喚起から研修等によるスキルアップやマッチング、就職後の定着までの一貫した支援を行う。また、今後成長が見込まれる分野や人材不足が顕著な分野等を中心に、雇う側の企業に対し職場環境の改善支援を行い、雇用した後の定着までを見据えた取組を実施する。
- 就職氷河期世代集中支援プロジェクト事業 (11,832)
就職氷河期世代のうち、長期無業者等を中心に、大阪府の総合就業支援拠点である「OSAKAしごとフィールド」で実施する様々な支援メニューに関する情報を発信し、支援対象者としての掘り起こしを行うとともに、就業意欲の喚起を図りながら就職に向けた支援を行うことで、就職氷河期世代の経済的な自立の促進を図る。
- 外国人留学生就職支援事業 (2,041) 【企業版ふるさと納税】
外国人留学生を対象に、日本での就職に関するセミナーや企業の現場を知る企業見学会を実施し、外国人留学生の大阪への定着を促進する。

基本目標④：安全・安心な地域をつくる

(1) 安全・安心の確保

<主な取組み>

- 防潮堤液状化対策（津波・高潮対策） (5,895,000)
南海トラフ巨大地震に伴う液状化により沈下する恐れがある防潮堤等について、浸水被害が想定される区間において、緊急性の高い箇所から地盤改良工事等を実施する。

- 特殊詐欺被害防止緊急対策事業 (2,800)
特殊詐欺被害の防止を図るため、市町村による特殊詐欺対策機器の普及の支援や広報啓発を実施する。

(2) 都市基盤の再構築

<主な取組み>

- ファシリティマネジメントの推進
「大阪府ファシリティマネジメント基本方針」に基づき、府民が安全・安心に公共施設等を利用できるよう、劣化度調査の結果を踏まえ、計画的に改修工事を実施する。（劣化度調査：H28～30 約 950 棟実施）

(3) 環境にやさしい都市の実現

<主な取組み>

- プラスチック対策推進事業 (6,047)
事業者等の各主体が取り組むべき事項を検討する「おおさかプラスチック対策推進ネットワーク会議」を開催するとともに、地域における啓発活動を推進するためのハンドブック等の作成や、マイバッグを普及促進するためのエコバッグの回収・譲渡事業を実施し、プラスチックごみ対策を推進する。

- 温室効果ガス排出量の削減
「大阪府温暖化の防止等に関する条例」に基づく、届出制度、評価制度を運用し、産業部門・業務部門等の大規模事業者の温室効果ガス排出抑制を図るとともに、府民や事業者、NPO 等が理解をさらに深めるための啓発などにより、温室効果ガス排出量の削減を推進する。

基本目標⑤：都市としての経済機能を強化する

(1) 産業の創出・振興

<主な取組み>

- 先端産業国際交流促進事業 (11,551)
大阪経済の今後の発展の鍵を握る先端産業分野において、海外での商談支援等や、大阪へ投資意欲のある海外企業の招聘を行うことにより、大阪企業の海外ビジネス展開や、大阪への投資を促進する。
- 成長志向創業者支援事業 (17,797)
リーディングカンパニーの育成・輩出をめざし、スタートアップを対象としたビジネスのノウハウを身につけるプログラムを実施する。また、首都圏の支援者等とつなぎ、大阪に居ながら成長に必要な情報、ネットワークを得られる環境を整備する。
- 外国人材受入環境整備推進事業 (2,233)
中小企業の人手不足の状況や人材ニーズ等を調査し、外国人材と中小企業とのマッチングプラットフォーム構築に向けた準備を進める。
- 若者・大阪企業未来応援事業 (38,924) 【地方創生推進交付金】
府内中堅・中小企業の人材確保のため、府内大学等と連携し、就職活動前の早期の段階から継続的に府内学生等と企業との接点を創出するとともに、企業を対象とした外国人留学生の採用意欲向上に取り組み、マッチングの促進と、採用後の職場定着を支援する。
- 大阪府中核人材雇用戦略デスク事業・同体制拡充事業 (49,111) 【地方創生推進交付金】
府内中堅・中小企業の中核人材ニーズを掘り起こし、有料人材紹介、再就職支援などによる確保支援を行う。また、東京圏の大企業人材の副業・兼業を促進していくため、府内中小企業が負担する交通費に対し補助金を交付し、成功事例の積み上げを図る。
- 次世代がん治療法BNCT地方創生戦略事業 (800) 【企業版ふるさと納税】
大阪発の先進的ながん治療法であるホウ素中性子捕捉療法（BNCT）の世界初の医療実用化を見据え、BNCTの普及促進、定着に向けた取組みを実施する。

(2) 企業立地の促進

<主な取り組み>

○ 企業立地に向けた取り組み

東京圏等への経済機能の流出に歯止めをかけ、大阪産業の高度化及び活性化を図るため、大阪府や国の立地優遇制度など大阪の投資魅力の発信・PR などにより、府内での再投資及び国内外からの企業立地の促進に向けて取り組む。

(3) 活力ある農林水産業の実現

<主な取り組み>

○ 観光地域づくりと「大阪の食」による魅力創出・発信事業 (12,179)

【地方創生推進交付金】

国内外からの観光客を継続的・安定的に呼び込むために府有のインフラ施設を観光資源化することで、府内各地で多様な楽しみ方をできる都市をめざす。

ぶどう狩りやワイン産地の見学など着地型観光による「大阪の食」のプロモーションの他、観光コンテンツと連携することにより府内周辺部への流れを創出し、その地域でしかできない「大阪の食」の体験を創出する。あわせて、海外市場の開拓を図り、海外販路拡大をめざす生産者等を支援する。

(4) 多様な担い手との協働

<主な取り組み>

○ 公民戦略連携デスクの設置・運営 (2,155)

公民戦略連携デスクの活動を通じて、企業・大学と win-win の新たなパートナーシップを築く。また、これまで構築したネットワークを軸に、多様な事業者が連携した取り組みを推進。それぞれの強みを活かし社会課題の解決や地域活性化をめざす。

(5) インフラの充実・強化

<主な取り組み>

○ 新名神高速道路の整備推進

東西二極を結ぶ広域交通インフラとして重要な役割を果たす、新名神高速道路の早期全線整備に向けて、関係団体とともに取り組む。(事業主体：西日本高速道路(株))

- 北大阪急行の整備促進 (500,000)
 北大阪急行延伸により、北大阪地域と大阪都心とを直結し、大阪の南北軸が強化される。
 また、広域的な拠点形成の具体化とセットで取り組むことで、沿線地域の活性化を図る。(整備主体：北大阪急行電鉄(株)、箕面市、運行主体：北大阪急行電鉄(株))

基本目標⑥：定住魅力・都市魅力を強化する

(1) 定住魅力の強化

<主な取り組み>

- スマートシティ戦略推進事業 (82,448)
 住民や地域が抱える具体的な課題に対し、先端技術を積極的に活用して住民が実感できるかたちで生活を変え、住民の QoL（生活の質）の向上や都市機能強化を図る。

(2) 都市魅力の創出・発信

<主な取り組み>

- 大阪観光局運営事業（大阪版DMO） (50,000) 【地方創生推進交付金】
 大阪観光局において、大阪版DMOとして、マーケティングリサーチや観光案内機能の充実などにより「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりを推進する。
- 観光地域づくりと「大阪の食」による魅力創出・発信事業【再掲】(P.6 参照)
- 広域サイクルルート連携事業 (2,800) 【企業版ふるさと納税】
 誰もが自転車を楽しむことができる魅力的な都市空間を創造するため、各地域で整備が進められている自転車ルートの広域展開にあたっての課題等を抽出するための社会実験を通じて課題や成果を明らかにし、府県を越えて多方面へと広域的につなぐことで、魅力的なサイクルルートを創設する。
- 公園都市緑化振興事業 (4,950) 【企業版ふるさと納税】
 道路等の公共用地と隣接地の一体的なみどりづくりを、府民協働にて推進し、公共空間の魅力と地域力の向上を図る。